

虚血性心疾患患者における運動能力、認知機能、心理社会的要因の検討に関する研究

1. 研究の対象

- ・2018年4月1日から2026年3月31日の間に、虚血性心疾患（労作性狭心症、冠攣縮性狭心症、不安定狭心症、急性心筋梗塞）の治療目的で入院し、生存退院した病客さま。

2. 研究目的・方法

本邦では、高齢化に加え食生活の欧米化と運動不足などの原因により、心疾患患者は増加しています。心疾患患者の運動能力低下や認知機能低下は再入院や生命予後に関連することが報告されています。しかし、心疾患患者に対しては、上肢機能を含む運動能力、認知機能、そして心理社会的側面から包括的に検討された報告は少なく、かつ縦断的に検討した報告は極めて少ないのが現状です。また、これらの各指標どうしが及ぼす影響についても明らかではありません。

そこで、本研究では、「心疾患患者の上肢機能を含む運動能力や認知機能は低下し、心理社会的要因と関連する」という仮説を立て、それを立証すべく検討を行うことを目的としています。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

- ①患者背景因子 : 年齢、性別、身長、体重、BMI、既往歴、現病歴、血液検査、心臓超音波検査、心肺運動負荷試験、投薬内容、心血管イベント、日常生活活動など
- ②運動能力 : 筋力、バランス能力、歩行速度、上肢機能評価
- ③認知機能 : 認知機能に関するアンケート結果
- ④心理社会的要因 : 健康状態、ヘルスリテラシー、社会的状況、不安と抑うつ、生活空間の移動状況、近隣歩行環境に関するアンケート結果

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて病客さま、もしくは病客さまの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも病客さまに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先 :

心臓病センター榊原病院

住所：岡山市北区中井町 2-5-1

電話：086-225-7111

FAX：086-225-3011

担当者：リハビリテーション室 石原広大

研究責任者：糖尿病内科 部長 清水一紀